

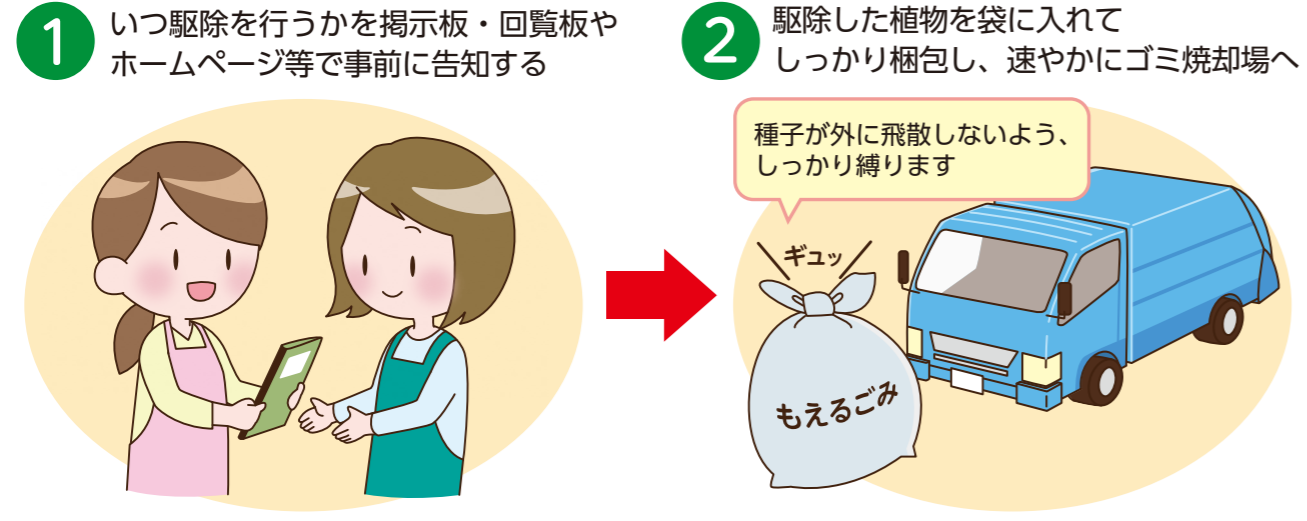
特定外来生物とは

もともと日本にいなかった外来生物のうち、特に生態系などに大きな被害を与えるおそれがある生物のことです。このうち、**特定外来生物に指定されている植物は繁殖力がとても強いため、放置しておく**と在来植物を駆逐してしまいます。これらの植物は、栽培、**生きたままの運搬**、保管、植え替え、種子をまくこと等が法律で原則禁止されています。

特定外来生物(植物)の処理方法 ※以下の方法であれば生きたままの運搬が可能です。

1 いつ駆除を行うかを掲示板・回覧板やホームページ等で事前に告知する

2 駆除した植物を袋に入れてしっかり梱包し、速やかにゴミ焼却場へ



種子が外に飛散しないよう、しっかり縛ります

ギョッ

もえるごみ

外来種被害予防三原則

入れない 悪影響の及ぼすおそれのある外来種を「入れない」

捨てない 栽培・飼育している外来種を「捨てない」

拡げない 既に野外にいる外来種を他の地域に「拡げない」



外来植物の駆除活動事例を募集します

皆さんの外来植物の駆除活動の様子を教えてください。ご応募いただいたものの中から、優れた活動事例を県ホームページ等で紹介します！

応募方法 Eメールで、①団体名②活動日③活動場所④駆除した外来植物⑤活動の内容⑥担当者及び連絡先(採用させていただいた場合の連絡先として使用します。ホームページ等への掲載はしません)を記載のうえ、活動の様子の写真を1、2点添付してください。

応募先 shizen@pref.fukuoka.lg.jp

特定外来生物の駆除にご協力ください!



オオキンケイギク



アレチウリ

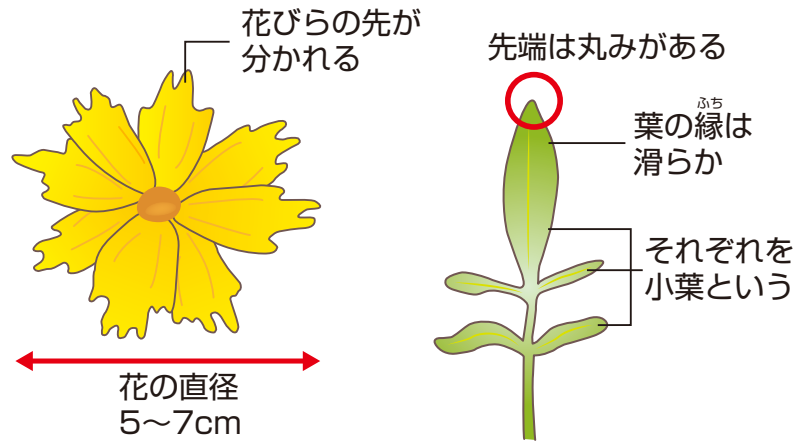
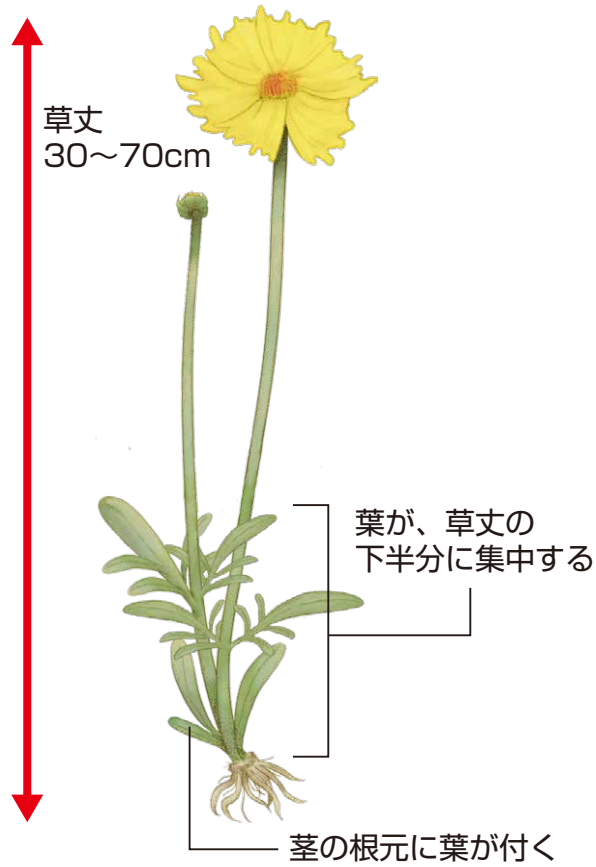
多年草

オオキンケイギク (大金鶏菊)

Coreopsis lanceolata L.

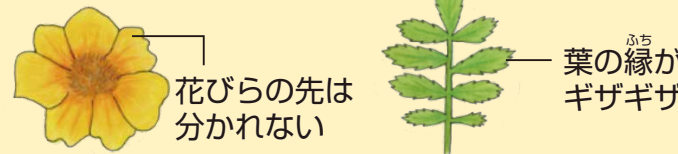
科名:キク科
原産地:北アメリカ
定着状況:福岡県各地に分布
生育場所:道端、空地、荒地、
河川敷、堤防など

オオキンケイギクの特徴



オオキンケイギクと似ている植物

マリーゴールド



キバナコスモス



駆除の方法と時期

オオキンケイギクを根絶させるには、**根こそぎ抜き取る方法が最も効果的**です。

翌年以降も抜き取りを継続して行えば、根絶が期待できます。

※草刈り機などで刈り取った場合、根絶はできませんが、生育分布拡大の防止に有効です。



駆除に効果的な時期 (★)

花が咲き始める**5月上旬**が効果的です。6月以降は種子がつき始めるため、駆除によって種子を拡散させないよう注意が必要です。

5月	6月	7月	8月
	開花		
		種子	
★			

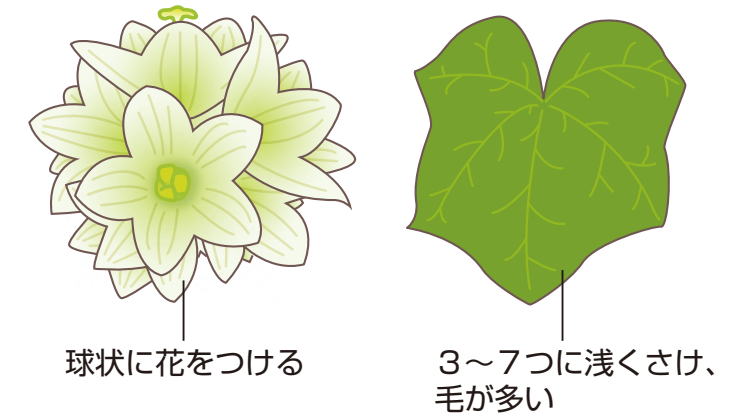
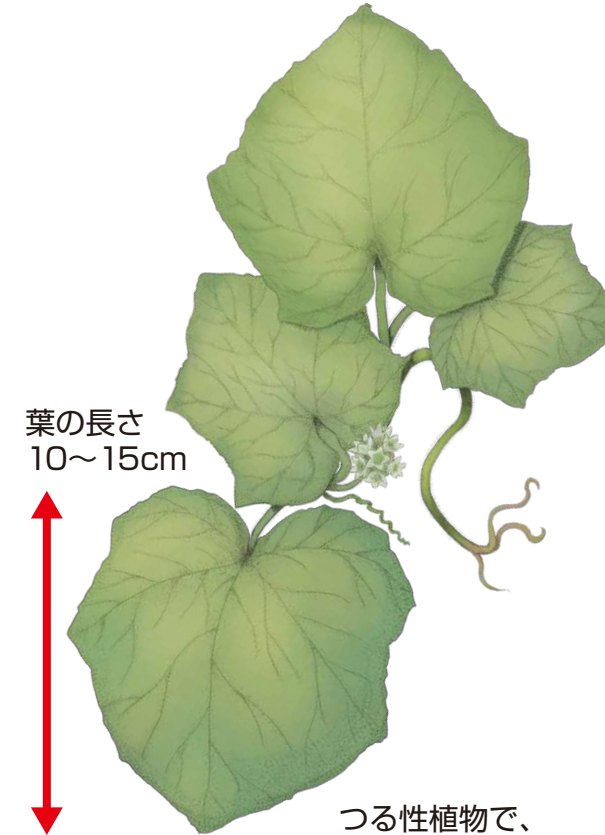
一年草

アレチウリ (荒地瓜)

Sicyos angulatus L.

科名:ウリ科
原産地:北アメリカ
定着状況:福岡県各地に分布
生育場所:河川敷、林縁、荒地、畑など

アレチウリの特徴



アレチウリと似ている植物

カラスウリ



キカラスウリ



駆除の方法と時期

アレチウリは、大きくなると抜き取りが難しくなるため、**芽生えのうちに駆除してしまうのが効果的**です。

芽生えが出なくなるまで継続して抜き取りを行えば、根絶が期待できます。

※大きくなってしまった場合は、種子をつける前に、根元付近から刈り取ります。



駆除に効果的な時期 (★)

アレチウリの芽生えが出てくる期間 (5月~10月) に**3回ほど芽生えや伸びたつるを抜き取ります**。

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
	発芽					
			開花			
				種子		
★	★		★		★	